

## 新型コロナウイルス 技術ガイダンスのご紹介 「SARS-CoV-2 変異体の検出と同定の方法(ECDC と WHO ヨーロッパより)」

### Methods for the detection and identification of SARS-CoV-2 variants

*While testing strategies should be flexible and rapidly adaptable to change, depending on the local epidemiology, population dynamics and resources, sample and method selection are key and will depend on the objectives. Before introducing a new testing method or a new assay, a validation and verification exercise should be carried out to ensure that the laboratory testing system is performing adequately for the circulating viruses.*

SARS-CoV-2 特性評価ワーキンググループの専門家によるレビューを受けて ECDC と WHO ヨーロッパの技術専門家らにより作成された「SARS-CoV-2 変異体の検出と同定の方法」をご紹介します。この文書は、SARSCoV-2 変異体を検出・特定する方法とその確立、スケールアップに関すること、使用するテクノロジーを決定する際のガイダンスを提供するものです。

懸念される SARS-CoV-2 変異体の早期発見と有病率算出のため、多くの診断スクリーニングベースのアッセイが開発されています。今回ご紹介する技術ガイダンスでは、SARS-CoV-2 変異体の検出と同定に利用できる方法（スクリーニングと配列決定）が提示されています。これらの方法においては、柔軟かつ変化への迅速な適応が求められていますが、地域の疫学、個体群動態、リソースに応じたサンプルと方法を選択することが重要であるとしています。ここでは、新しいアッセイを導入する前に検証を行い、臨床検査システムがウイルスに対して適切に機能していることを確認する必要性を説いています。

World Health Organization. Methods for the detection and identification of SARS-CoV-2 variants, March 2021. No. WHO/EURO: 2021-2148-41903-57493. World Health Organization. Regional Office for Europe, 2021.